



# 学校だより きずな

熊野町立熊野第一小学校  
令和6年2月19日  
校長 水戸 美穂子

学校教育目標 自ら学び、共に伸びる

## くまいち四季折々

西校舎の3階には2年生が育てているヒアシンスが並べられています。これは11月の人権教室でいただいた球根で、子供たちは自分の球根に名前を付けて大切に育ててきました。温かい冬の日差しを浴びて、白いひげのような根と緑の葉が伸び、その間からつぼみも少しずつ伸びています。これから益々つぼみが膨らみ色づき始めると思います。色とりどりの花が咲くのが楽しみです。



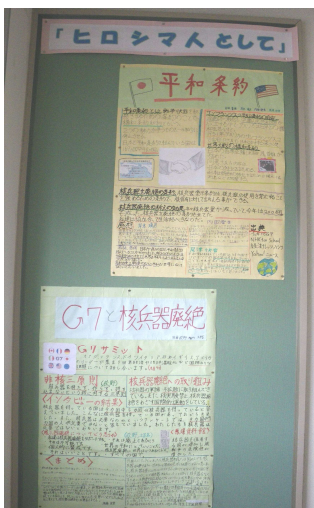
## 自分のベスト記録に向けてがんばりました

2月に予定していた持久走記録会は天候不良や学校閉鎖のため中止となってしまいました。記録会は実施できませんでしたが、2月9日(金)までの記録で記録証を渡しました。子供たちはこれまで朝、大休憩の「GOGO タイム」、体育の時間に走る練習を重ねてきました。低学年は1.2km、中学年は1.4km、高学年は1.6kmを持久走では走りました。持久走ですから、速く走ることができる子供もいれば、そうでない子供もいます。それぞれの子供によって、自分のタイムを目標にする子供もいれば、順位を目標にする子供もいます。しかし全ての子供たちに共通する目標は、最後まであきらめず自分のペースで走り切ることです。この持久走を通して、心と体が強たくたくましく成長してくれたと思います。



## 校内には子供たちの「表現する力」がたくさん発揮されています

今年度、熊野第一小学校では子供たちに「自分の考えを表現する力」を育てることを重点に取り組んできました。これまで、日々の授業の中や特別活動、行事などで子供たちが生き生きと自分の考えや思いを伝えようとする姿、自分の言葉で語ろうとする姿、伝える目的をもって表現されたポスターや作文など、色々な場面で表現する力が発揮されてきました。まだまだ「恥ずかしい」「どう表したらいいのかわからない」などの姿も見られますが、これからも学校全体で『伝える』『受け取る』思いのバトン～ねえねえあのね うんうんそれで～のキャッチコピーのもと表現する力を発揮してくれたらと思っています。



学んだことを自分の考えとともにまとめたポスター



思いを自分の言葉で伝える姿



学んだことをたくさんの人に伝える発表



互いの考えを交流する姿



自分のイメージを伝える絵